

フキ指導案 チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
4 年

5月 28日(水) 4時間目

算数「わり算」 4年 3/8

本時のねらい

〇わり算の筆算をつくることができる。

本時のこだわり $+-\times$ の筆算を参考につくる。

【引き続けるひき算の筆算】を、わり算の筆算創造の第一歩に。

段階	学習活動	指導・支援（〇） 評価（☆）
導入	1. $92 \div 4$ を、全体で解決する。（前時の振り返り） C: $4 \times 10 = 40$ で引いていく。 2. $+-\times$ の筆算を提示し、めあてを立てる。 わり算の筆算をつくろう	〇【除数 $\times 10$ 】を基本にする。 〇ワークシートに記入する。 〇書く順番も書いておく。
展開	3. 筆算の特徴を確認する。 ・被〇数、〇数、答え、計算の過程の位が揃っている。 （それぞれの一の位がたてに揃っている。） 4. WS を切り、並び替える。 【商の計算過程、商】 <△下におく> ・被除数、商の計算過程、商の順番が他と同じ。 ・ひき算の筆算がどこまで続くか分からない。 <◎上におく> ・ひき算の筆算の長さに影響されない。 ・下から上に進むように並び替えが必要。 ・被除数と商の計算過程の間に線が必要。（区別化） 【除数 $\div 4$ 】 ・ひき算の間に入れると計算しづらい。 ・右か左。 ・ $3 \times$ の3と同じだからまとめたら楽になる。 ・左に置こう。	〇除数がないため、後まわし。 被除数、商の計算過程、商の1の位がそろうように。

	5. できた筆算をノートにはる。 6. $92 \div 4$ をノートに筆算する。(全体)	
まとめ	7. 学習をまとめる。 ・位をそろえて考えると、筆算がつくれる！ 6. 練習問題に取り組む。 ・ $72 \div 3$ (24)、$63 \div 5$ (12あまり3)	☆位をそろえることに着目し、わり算の筆算を考えている。(観察、ノート) ○終わった児童は教える。